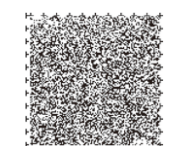




せい しん しょう 精神障がい

とうごうしつちようしょう きぶんしょう そうびょう せいしんしつかん げんかく もうそう ふ
統合失調症や気分障がい(躁うつ病)などの精神疾患では、幻覚や妄想、不安やイライラ感、ゆううつ感、不眠などが認められます。これらの症状に対しては、投薬治療が効果的です。一方、病気の症状が落ち着いてくると「意欲がない」「集中力や持続性がない」などの症状がみられることがあります。決して怠けているわけではありません。これらの症状に対して、福祉サービスの利用などが行われます。



▲目の不自由な方のための音声コード



はいりよ 配慮

こんなサポートがうれしい!

「がんばれ」よりも
「がんばってるね」がうれしいです。

がいけん わ かりにくい しょう りかい
外見からは分かりにくい障がいのため、理解されにくく、一人で悩む時があります。また「がんばれ」「早く」などの言葉に対して、時に、過剰なストレスを感じる場合があります。仕事などの話は「具体的に」「簡潔に」伝えましょう。否定的な言葉ではなく気持ちや努力を肯定する声掛けをしてください。

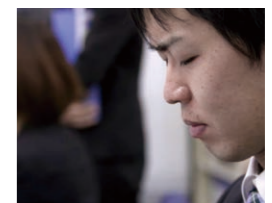
さいはつ よ ぼう ちゅうい
再発予防に注意し、
時には休養も必要です。

とうごうしつちようしょう きぶんしょう そうびょう
統合失調症や気分障がい(躁うつ病)などの精神疾患では、ストレスや環境の変化などによって症状が再発することがあります。症状が見られたら無理を避けて、休養するようすすめるなど、気持ちや体調に配慮した対応を心がけてください。

じれい 事例

たと
例えば、こんなことがあります。

せいしんしょう かた ふ あん かん ふ ぶん しょう
精神障がいのある方には、不安やイライラ感、ゆううつ感、不眠などの症状が見られますが、これらの症状は、薬を服用するとともに環境を改善することで安定していきます。障がいのある方の気持ちや体調に対して、周りの人が「目配り・気配り・心配り」することが重要です。

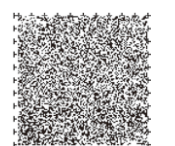


- ✓ 悪口や命令、自分のことが噂されている声がきこえる…。
- ✓ きこえないはずの音がきこえてくる…。
- ✓ 実際にはないものが見えたり、感じられたりする…。
- ✓ 悪口を言われている…と思い込む。
- ✓ 普段以上の高揚感や抑制の欠如が数日にわたって続く。
- ✓ いつもと違う行動が目立つ…。
- ✓ 強い落ち込みやゆううつ感が、数日にわたって続く。
- ✓ 何をしてても楽しくない、気が湧かない、無頓着になる…。
- ✓ 自分には価値がない、消えたい、死にたい、などと考える…。

かぞく せんせい みぢか ひと ねが
家族・先生・身近な人へのお願い
このような状態に早く気付くことが大切です。本人が自分の不調を自覚してないこともあります。早期発見には周りの人の協力が欠かせません。精神科の受診や専門機関への相談に協力が必要なときもあります。

ほんにん きも たいせつ しかん しょう たい ただ りかい ひつよう
本人の気持ちを大切にしてください。疾患や障がいに対する正しい理解が必要です。

※ご相談・お問い合わせ先は、障がい福祉関係団体一覧(P46)又は相談機関一覧(P48)をご覧ください。



▲目の不自由な方のための音声コード